

九大学研都市メールマガジンvol.154 (令和5年12月号)

opack_mailmagazine

九大学研都市メールマガジンvol.154 (令和5年12月号)

opack_mailmagazine

本メルマガ配信を行っております< emagazine@opack.jp >は、配信専用アドレスです。

付きのイベントは、OPACKホームページ< <https://www.opack.jp/> >内の「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、そちらからもご覧いただけます。

○**INDEX**○

- 九大学研都市に関する団体・機関からお知らせ -

【1】12月5日(火)・6日(水)開催
福岡県水素グリーン成長戦略会議
令和5年度人材育成セミナー参加者募集中!

【2】12月6日・13日・20日開催
九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)
「Brown Bag Seminar Series ~ 第123回・第124回・第125回 ~ 」

【3】12月13日(水)開催
空の産業・移動革命と都市デザイン
~福岡は空飛ぶクルマにどう取組むべきか? ~

【4】12月18日(月)開催
九州大学 人社系協働研究・教育 commons
第24弾企画 シンポジウム キャリア形成と家族形成を考える

【5】12月19日(火)開催
九州大学大学院 比較社会文化研究院附属 浅海底フロンティア研究センター
太平洋戦争を考える「マーシャル諸島の記憶」

【6】2024年1月15日(月)開催
研究開発型スタートアップアクセラレーションプログラム
「FiaS Acceleration Program#17」のご案内

【7】2024年1月24日(水)開催
九州大学ビジネス・スクール(QBS)
人事担当者向けセミナー開催のご案内

【8】2024年度九州大学マス・フォア・インダストリ研究所
共同利用研究計画 公募開始のお知らせ

1 福岡県水素グリーン成長戦略会議
令和5年度人材育成セミナー参加者募集中!

日時

令和5年12月5日(火) 10:00～16:50

令和5年12月6日(水) 10:00～14:50

場所 オンライン

内容

本コースでは、水素分野への参入に興味を抱いている企業の経営者や営業担当者を対象に、「水素分野のアプリケーションについて幅広く学び、自社技術を活かした参入のイメージを描くこと」を目的として、水素の利活用の関わる技術動向等について幅広く情報提供を行います。

詳細なカリキュラムについては、福岡県水素グリーン成長戦略会議ホームページ (<https://f-suiso.jp/event/event-2504/>)をご覧ください。

対象者 水素分野への参入に興味を抱いている企業の経営者や営業担当者

参加費

県内企業 1,000円

県外企業 3,000円

定員 200名

申込期限 2023年12月4日(月)

申込方法

福岡県水素グリーン成長戦略会議HP (<https://f-suiso.jp/event/event-2504/>) より申込み

問い合わせ

福岡県水素グリーン成長戦略会議事務局(福岡県商工部自動車・水素産業振興課内)

TEL: 092-643-3448 / FAX: 092-643-3847 / Email: info@f-suiso.jp

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)

～Brown Bag Seminar Series～

2 第123回『シリアスゲームデザイン』

第124回『サイエンスコミュニケーションとは?その重要性とは?』

第125回『味覚と健康』

～Brown Bag Seminar Series(12月分)の御案内～

概要

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)では「Brown Bag Seminar Series」を2021年4月から毎週水曜日のランチタイムに開催しております。本学のアジア・オセアニア地域やSDGsに関連する最新の研究活動を多くの方に知っていただき、異分野研究ネットワークや交流やきっかけの場を提供できればと思います。どなたでも気軽に御参加いただける内容となっております。途中参加、途中退室もOKです。皆様の御参加をお待ちしております。

<各回共通>

形式 オンライン(Zoom Webinar)

言語 日本語・英語(同時通訳あり。スライドやポスターも日英2言語対応)

定員 500名

対象者 どなたでも参加可能

参加費 無料

詳細 下記URLをご覧ください

<https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/>

問い合わせ 九州大学IQ支援室

TEL: 092-802-2604 / E-mail: iq-kenkyu@jimmu.kyushu-u.ac.jp

.....
【第123回】

タイトル 『シリアスゲームデザイン』

(*キーワード / シリアスゲーム、ゲーミフィケーション、ヘルスケア、メタバース)

日時 12月6日(水) 12時10分~12時50分

登壇者 松隈 浩之 准教授(芸術工学研究院 ストラテジックデザイン部門)

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_2_DMepbzTeeAlNxn-K5A

.....
【第124回】

タイトル 『サイエンスコミュニケーションとは?その重要性とは?』

(*キーワード / サイエンスコミュニケーション、教育、アウトリーチ活動、広報、パブリックエンゲージメント)

日時 12月13日(水) 12時10分~12時50分

登壇者 ダニエラ・エレンビ 学術推進専門員(広報本部)

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_AgpKWJb-Tkqeb_LU4DFkkg

.....
【第125回】

タイトル 『味覚と健康』

(*キーワード / 味覚 味覚受容体 味覚障害 高血圧 肥満 糖尿病)

日時 12月20日(水) 12時10分~12時50分

登壇者 重村 憲徳 教授(歯学研究院 歯学部門)

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_IWGjh6FVTJyI6U4iHOqgrA

.....
・セミナーチラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31955_file.pdf

3 空の産業・移動革命と都市デザイン

~福岡は空飛ぶクルマにどう取り組むべきか?~

概要

近未来に実現が期待されている空飛ぶクルマ(空クル)による物流・人流の運用に向け、九州の交通・経済の要である福岡市が、空のモビリティ(空モビ)革命について何を考え、どのようなビジョンを持ち、何に備えるべきかを産学官で検討する。4回シリーズ(シンポジウム1回とセミナー3回)

日時 2023年12月13日(水) 14:00~18:00(受付開始13:45)

場所 エルガーラ中ホール・オンライン(ハイブリッド)

福岡県福岡市中央区天神1丁目4番地2号

<https://www.elgalahall.co.jp/access/>

内容

○第1部:世界と日本の空モビ革命。現状と今後の動向

- ・世界と日本の空モビ革命。現状と今後の動向(概要) — 岩本 学 (DBJ)
- ・未来の空モビ ~ 空クルの開発状況、運航について 森 理人 (NEDO)
- ・日本が目指す空モビ革命 国、空クル官民協議会などの取り組みの紹介 山本 健一 (経産省)

○第2部:パネルディスカッション—

空クルは、私たち・未来の世代にどのような影響があるのか?未来の社会がどうあるべきか?

福岡は空クルにどう取り組むべきか?

モデレータ:小島 立(九大法学研究院教授)

パネラー:松岡 恭子(建築家)

森永 豪（西日本鉄道株式会社 新領域事業開発部課長）
神子 徹氏（JR九州総合企画本部 経営企画部 事業ポートフォリオ戦略担当課長）
石丸 修平（FDC 事務局長）
有吉 亮（LocaliST 株式会社代表取締役社長）

エキスパートコメント：岩本（DBJ）、森（NEDO）、山本（経産省）

対象者
福岡都市圏（九州北部圏を含む）企業、自治体などで将来のモビリティと街・社会のあり様
に関係する部署の方、又はそれに興味のある方

定員 100名

参加費 無料

申込期限 2023年12月6日（水）

申込方法 下記URLよりお申し込みください。
<https://forms.gle/Mf14enkZifsRzYmk9>

問い合わせ先 福岡空のモビリティ講演会事務局
E-mail : sorakuruelsi@gmail.com

・福岡空のモビリティ講演会チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31956_file.pdf

4 九州大学 人社系協働研究・教育コモンズ 第24弾企画 シンポジウム キャリア形成と家族形成を考える

概要

2023年のノーベル経済学賞は、ハーバード大学のクラウディア・ゴールドフィン教授が受賞しました。ゴールドフィン教授は、男女間格差や女性の就業パターンが、過去200年間でどのように変化してきたのか、その原因は何なのかを明らかにしました。男女賃金格差の背景には様々な要因があると考えられますが、例えば「女性は結婚・出産したら、会社を辞める」と予測した会社が、女性の昇進や賃上げに消極的になることが一つの原因かもしれません。すると、賃金が上がらないことでますます女性の離職が促進され、予測が現実のものとなってしまいます。このような現象は、人々の合理的な予測と行動によって起こるため、市場原理によって自然に解決されることはありません。また、離職した母親が家庭にいる環境で育った男性は、やがて自分の妻にも家庭に留まって家事・育児に専念することを望むようになり、世代を超えて女性の社会進出を阻む要因になってしまうかもしれません。このような問題に取り組むには、労働市場の分析だけでなく、法・制度をどのようにデザインするか、人々の価値観の在り方をどうしたら変えられるか、といった多角的な視点からの分析が必要であり、学際的な研究体制が不可欠です。こうした問題意識の下、九州大学人社系協働研究・教育コモンズでは「ジェンダー・キャリア・家族形成」というテーマでシンポジウムを開催することにいたしました。是非とも、皆さまの積極的な参加をお待ちしています。

日時 2023年12月18日（月）15:00～17:30

場所 九州大学伊都キャンパス E-C-203会議室 オンライン会議形式（Zoom）

内容 キャリア形成と家族形成を考える

○登壇者＜講演＞

室賀 貴穂（経済学研究院 准教授）

＜ディスカッサント＞

野々村 淑子（人間環境学研究院 教授）

山下 亜紀子（人間環境学研究院 准教授）

山下 昇（法学研究院 教授）
<司会>
菅 史彦（経済学研究院 准教授）

対象者 一般・学生

参加費 無料

定員 50名（対面）

申込期限 2023年12月15日（金）

申込方法 事前申し込み

下記URLへアクセスのうえ、事前参加申込をお願いします。

http://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/events/event_24.html

問い合わせ 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ

<http://commons.kyushu-u.ac.jp/>

E-mail : enquiry-commons@cmns.kyushu-u.ac.jp

・シンポジウムチラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31957_file.pdf

5 九州大学大学院 比較社会文化研究院附属 浅海底フロンティア研究センター 太平洋戦争を考える「マーシャル諸島の記憶」

概要

太平洋戦争と核実験に翻弄された太平洋上の環礁国マーシャル諸島共和国。
日本やアメリカによる占領や統治を経験して、人々の生活はどう変化したのか。
記憶に注目したドキュメント映画から考えます。

日時 2023年12月19日（火）16:40～19:00

場所 九州大学伊都キャンパス 共進化社会システムイノベーション施設2階ホール
<https://isgs.kyushu-u.ac.jp/~seafloor/access/>

内容

・基調講演 『マーシャル諸島の自然と人々の生活～核実験をはさんで～』

菅 浩伸（九州大学 浅海底フロンティア研究センター センター長）

・映画 『keememej』 上映&トーク

大川 史織（春眠舎、『タリナイ』『keememej』監督・プロデューサー）

詳細はWebサイトをご覧ください。

<https://isgs.kyushu-u.ac.jp/~seafloor/rmi-memory/>

対象者 どなたでもご参加いただけます。

定員 60名程度

参加費 無料

申込期限 2023年12月19日（火）12:00

申込方法 事前に参加登録していただいた方には、お席を確保いたします。

参加登録方法はWebサイトをご覧ください。

<https://isgs.kyushu-u.ac.jp/~seafloor/rmi-memory/>

問い合わせ
九州大学大学院 比較社会文化研究院附属 浅海底フロンティア研究センター 担当：市原
E-mail: seafloor@scs.kyushu-u.ac.jp

・講演チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31958_file.pdf

6 研究開発型スタートアップアクセラレーションプログラム 「FiaS Acceleration Program#17」のご案内

概要

研究シーズが事業化に至るには、通常のスタートアップ以上に様々な障壁が立ちまわります。本アクセラレーションプログラムは特別に選抜された一線級の講師陣から、研究開発型スタートアップのスムーズな起業および事業成長を可能にする知識（事業開発・金融・法務等）を学んでいただける機会を提供します。
研究開発型スタートアップを運営されている方や、今後起業を考えておられる方はもちろん、これらの方々をサポートする支援者の方々にも、大変有用な内容となっております。2024年1月開催の第17回は、「スタートアップにおけるCFOにまつわる注意すべき事項」と題しまして、山田源経営会計事務所代表（公認会計士）山田源様にご登壇いただき、どのようにすれば良いCFOを採用できるのか、そしてCFOはどのような心構えを持つべきか、などをお話させていただきます。

日時 2024年1月15日（月）16：00～18：00
（18：00～交流会あり 現地参加者のみ）

場所 産学連携交流センター（FiaS）1号棟 1階 交流ホール（福岡市西区九大新町4-1）
またはオンライン（Zoom）
アクセスURL：<http://sangaku-center.city.fukuoka.lg.jp/access.html>

対象者 本プログラムに興味のある方

定員 50名程度（申込多数の場合は、抽選となる場合がございます。）

参加費 無料

申込期限 2024年1月9日（火）締切

申込方法

福岡市産学連携交流センター（FiaS）管理室へメール（sangaku@bm.nnr.co.jp）
メールには件名に「FiaS Acceleration Program#17参加希望」と記載のうえ
本文には、1.ご所属名2.お名前3.属性（研究者、学生、支援者等）4.参加形式
（現地もしくはオンライン）をご記載ください。

問い合わせ 福岡市経済観光文化局産学連携課 担当：園川、高木
電話：092-711-4344
E-mail：sangaku.EPB@city.fukuoka.lg.jp

・FiaS Acceleration Program#17チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31959_file.pdf

7 九州大学ビジネス・スクール（QBS） 人事担当者向けセミナー開催のご案内

概要

「人的資本経営を考える：これからの人材育成にビジネス・スクールは役に立つのか」
近年、人的資本経営の重要性が叫ばれ、上場企業に人的資本の開示が求められる中で、多

くの企業において、人的資本投資、すなわち人材育成が新たな経営課題として浮上しています。

人事・人材育成を担当されている多くの方が、「これからの時代に必要な人材育成とはいったいどんなものなのか。すでに実施している研修体系をどのように改善すればよいのか」と悩まれているのではないかと思います。

このセミナーでは、長年企業トップとして経営実務に携わるとともに、多くの企業の経営幹部を育成してきた経験を有する九州大学ビジネス・スクールの実務家教員が、これからの時代に必要な人材育成とビジネス・スクールの役割について問題提起し、皆さんとディスカッションをさせていただきたいと考えています。

日時 2024年1月24日(水) 15:00~17:00

場所 JR博多シティ10階 会議室I+J(福岡市博多区博多駅中央街1-1)
<https://www.jrhakatacity.com/communicationspace/meetingroom/access.html>

内容

1. 問題提起とディスカッション
「これからの時代に必要な人材育成とビジネス・スクールの役割」
2. 質疑応答

詳細は下記URLよりご確認ください
<https://qbs.kyushu-u.ac.jp/news/9683>

対象者 一般企業・官公庁等の人事ご担当者

定員 先着順30人まで

参加費 無料

申込期限 2024年1月23日(火) 正午

申込方法

下記フォームよりお申込み下さい。
<https://qbs.kyushu-u.ac.jp/form-sys/>

「その他記入欄」に人材育成で特に悩まれていること、当日に議論したいことなどを自由にお書きください。

問い合わせ 九州大学ビジネス・スクール(QBS) 支援室
E-mail: qbs@econ.kyushu-u.ac.jp

・セミナーチラシ: https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31960_file.pdf

8 2024年度九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 共同利用研究計画 公募開始のお知らせ

概要

本研究所は日本初の産業数学の研究所であり、多様な数学研究に基礎を置く、新しい産学連携の拠点として2011年4月に附置研究所として設立されました。2013年4月には文部科学大臣から共同利用・共同研究拠点「産業数学の先進的・基礎的共同研究拠点」に認定され、理念である「マス・フォア・インダストリ」の具現化を推進しているところです。その事業の一環として、本研究所は2024年度の共同利用研究を下記の通り公募します。多数応募いただきますようお願い申し上げます。詳細は下記及びwebページをご覧ください。 <https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp/>

詳細

1. 公募する研究種別

- (1) プロジェクト研究
- (2) 国際プロジェクト研究
- (3) 女性研究者活躍支援研究
- (4) 若手・学生研究
- (5) 一般研究

2. 公募する研究種目

- (1) 研究集会()
- (2) 研究集会()
- (3) 短期共同研究
- (4) 短期研究員

3. 応募方法

(1) 応募資格

大学・大学院・短期大学、大学共同利用機関、高等専門学校、国公立試験研究機関、独立行政法人および企業に所属する研究者、および大学院生

(2) 応募方法

本拠点のウェブページから電子申請システムを利用して共同利用研究計画提案書を作成し、応募してください。

ウェブページ：<https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp/>

(3) 応募締切日

2024年1月31日（水）

4. 選考方法と採否の連絡

学外有識者と学内教員（本研究所所員を含む）8名ずつで構成される共同利用・共同研究委員会において審査の上、採否を決定します。プロジェクト研究はプロジェクト代表者が審査し、共同利用・共同研究委員会で採否を決定します。国際プロジェクト研究は国際プロジェクト委員会で審査の上、採否を決定します。選考の際の評価によって、採択額を傾斜配分することがあります。採否は2024年2月末までに申請者にお知らせします。委員の名簿は本拠点のウェブページをご覧ください。

問い合わせ

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所
共同利用・共同研究拠点事務室
〒819-0395 福岡市西区元岡744
Tel：092-802-4408
E-mail: imikyoten@jimu.kyushu-u.ac.jp
<https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp>

・共同利用研究計画 公募ポスター：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31961_file.pdf

----- 事務局からのお願い & お知らせ -----

九大学研都市メールマガジン会員募集中

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。

産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

詳細

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規のご登録はこちらから

<https://www.opack.jp/users/add>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。

<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。
info@opack.jp
